

単元	6 はしたの大きさの表し方を考えよう [小数] (9時間) 7月上旬～中旬		
目標	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中で、小数が用いられる場面に関心をもち、小数を用いる良さに気づき、進んで生活に生かそうとする態度を育てる。 小数の意味と表し方及び計算の仕方について、整数の場合の考え方から類推して考えるようにする。 端数部分の大きさを小数で表したり、小数のたし算・ひき算の計算をしたりすることができるようにする。 小数の意味と表し方及び小数のたし算・ひき算の意味と計算の仕方を理解できるようにする。 		
単元目標と生き方探究教育との関連	<ul style="list-style-type: none"> ※ペアやクラスでの話し合い活動をとおして、考えを広げたり深めたりすることの良さに気づいている。(人間関係形成能力) ※自分の考えをノートにわかりやすく記したり、考えの根拠を明確に述べたりして、主体的に自力解決に取り組んでいる。(意思決定能力) ※小数が、生活や社会のどのような場面でどのように使われているかということ話し合ったり、関心をもったりしている。(情報活用能力) ※整数の場合や十進位取り記数法の考え方を活用して、小数の計算の仕方について考えている。(情報活用能力) ※自分の習熟に合った課題を進んで選択し、習熟を深めている。(意思決定能力) 		
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 算数への関心・意欲・態度 数学的な考え方 数量や図形についての表現・処理 数量や図形についての知識・理解 	<ul style="list-style-type: none"> 小数を用いる良さがわかり、小数の加法・減法の計算の仕方を考えようとする。 小数の意味と表し方及び計算の仕方について、算数的活動を通して、整数の場合の考え方から類推して考える。 端数部分の大きさを、小数を用いて表すことができる。 1/10の位までの小数の加減の計算ができる。 小数について豊かな感覚を持ち、小数の意味、表し方、小数の大きさや構成の仕方を理解している。 1/10の位までの小数の加減の計算の仕方を理解している。 	
時	学習活動 (●中心活動 ・活動内容)	○支援 *留意点	評価の視点 (評価方法) ※準備物 →評価と関連している 生き方探究教育の力
1	<ul style="list-style-type: none"> ●はしたの大きさの表し方に関心をもち、小数の意味と表し方を知る。 ・<u>小数という考え方や表記の仕方、計算の仕方を知り、身近にある「小数」について話し合うという単元の課題を把握する。</u> ・<u>「小数」が使われているものや場面を知る。</u> ・ペットボトルの中のかさについて考えるという課題を把握する。 ・<u>リットルまずにジュースを入れる活動を通して、1.5ℓのかさについて調べる。</u> ・<u>自分なりの根拠をもって、1.5ℓというかさの説明する。</u> ・1ℓを10等分した1つ分の大きさを0.1ℓということを知る。 ・2ℓと3ℓの場合は、2.3ℓということを知る。 ・「小数」「小数点」「小数第1位」「整数」の意味を知る。 ・練習問題に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> *児童が小数についてもっている知識を把握する。 ○<u>具体物を提示することにより、課題を把握することができるようにする。</u> *具体物を用意する。 ○<u>具体物を操作することにより、1.5ℓのかさを体感することができるようにする。</u> *「零点ーリットル」という読み方、「0.1」の書き方を知らせる。 *用語：整数、小数点 *<u>小数で表すことの良さについて話し合う。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ※小数が使われているものや場面を例示したもの ※1.5ℓペットボトル ※色水 ※リットルます <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>⑧生活の中にある小数に関心をもちながら、はしたの大きさを小数で表そうとしている。(ノートへの記述・発表の様子)</p> </div> <p>→情報活用能力</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ●長さや重さなどはしたの大きさを小数で表し、身の回りから小数が使われている場面を探し出す。 ・小数が使われている場面を考える。 ・P.71④のしおりとものさしの図からしよりの長さ、「8 cm 2mm」を小数で表すという課題を把握する。 ・mmはcmを10等分したうちの1つ分だということから考える。 ・<u>自分の考えや、考えの根拠をノートに書く。</u> ・<u>根拠を明らかにしながら自分の考えを発表する。</u> ・1mmは0.1cm、2mmは0.2cm、8 cm 2mmは8.2cmであることを理解する。 ・p71⑦の問題を解く。 ・1kgは1000gだから、1kgを10等分したうちの1つ分は1000gを10等分したうちの1つ分であるから、100gだということに気づく。 ・練習問題に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> *小数が使われている場面を例示する。 ○しおりとものさしの図を拡大したものを掲示することにより、課題を把握することができるようにする。 *かさの場合と関連づけて考えるようにする。 *位取りの図などを用いて説明する。 ○<u>ペアで相談することにより、自分なりの根拠をもって自力解決に取り組むことができるようにする。</u> *かさや長さの場合と同じ仕組みであることに気づくようにする。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>⑧身の回りで使われている小数について、進んで話し合おうとしている。(発表の様子、ノートへの記述)</p> </div> <p>→情報活用能力</p> <ul style="list-style-type: none"> ※学習をまとめたフラッシュカード ※位取りの表 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>⑧根拠を明らかにしながら、いろいろな量を1/10の位までの小数を用いて表すことができる。(ノートへの記述)</p> </div> <p>→意思決定能力</p>

3	<p>●小数を数としてとらえ、小数の大きさや構成の仕方を整数の場合から類推して考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.72①の2.6の数は、整数と小数がどのように組み合わせられたかを考えるという課題を把握する。 ・P.72①の問題を解く。 ・小数を数直線上で数としてとらえることを知る。 ・p.72②の問題を解く。 ・根拠を明らかにしながら自分の考えを発表する。 ・「数直線」を知る。 ・P.72②の数直線上の数を小数で表す。 ・小数を数直線上に表して大きさ比べをする。 ・練習問題に取り組む。 	<p>○整数の数直線を示すことにより、関連づけて考えることができるようにする。</p> <p>*「2.6は1を□こと0.1を□こ合わせた数」という問題を提示する。</p> <p>*□に入る数は、2と6以外に、0と26もあることに気づくようにする。</p> <p>○小数を数直線上に表す活動をすることにより、整数の性質から、小数も同じ構造（十進位取り記数法）になっていることを、類推的な考え方でまとめることができるようにする。</p>	<p>㊦ 小数も十進位取り記数法の仕組みになっていることを、根拠を明らかにしながら考えている。(ノートへの記述・発表の様子)</p> <p>→意思決定能力</p> <p>※数直線</p>
4	<p>●小数のたし算ひき算の仕方を整数の場合を基に考え、計算する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.73①の0.60と0.20の和と差を考えるという課題を把握する。 ・$0.6+0.2$、$0.6-0.2$の計算の仕方を考える。 ・計算の仕方を話し合う。 ・P.73②の問題に取り組む。 ・P.73③④の問題に取り組む。 ・練習問題に取り組む。 	<p>○ジュースをそれぞれリットルますに移し変える操作を演示することにより、課題を把握することができるようにする。</p> <p>*具体物を用意する。</p> <p>*具体物の操作と念頭操作を関連づけながら考えるようにする。</p> <p>*整数の場合と同様に計算できることに気づくようにする。</p> <p>*数直線を使って計算の仕方を確かめるようにする。</p>	<p>※リットルます ※色水 ※数直線 ※位取りの表</p> <p>㊦ 小数の加減計算の仕方を、整数の場合から類推して考えている。(ノートへの記述)</p> <p>→情報活用能力</p>
5	<p>●小数のたし算を筆算で算する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.74①の道のりの和を筆算で求めるという課題を把握する。 ・$5.4+3.2$の筆算の仕方を考える。 ・計算の仕方を話し合い、正しい答えを見つける。 ・P.74②の問題に取り組む、小数第一位が0の場合について自分なりの考えをもつ。 ・小数第一位が0の場合の計算方法をペアやクラスで話し合い、解き方を理解する。 ・練習問題に取り組む。 	<p>*題意をとらえやすくするために、図を用意する。</p> <p>○整数の筆算で気をつけることを考えることにより、小数の場合を考えるときの手立てとして活用できるようにする。</p> <p>*0.1を単位として、位ごとに分けて考えるようにする。</p> <p>*整数の場合と同様に小数点や位をそろえることの大切さに気づくようにする。</p> <p>*問題や答えが整数の場合、小数第一位の0をどう考えればよいかということをペアで話し合うことにより、自分なりの考えをもつことができるようにする。</p>	<p>※数直線</p> <p>㊦ 小数のたし算の仕方をペアで話し合うことにより、正しく筆算することができる。(ノートへの記述)</p> <p>→人間関係形成能力</p>
6	<p>●小数のひき算を筆算で算する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.75①の重さの差を筆算で求めるという課題を把握する。 ・$9.8-7.5$の筆算の仕方を考える。 ・計算の仕方を話し合い、正しい計算方法について考える。 ・P.75②の答えの一の位が空位になる計算$3.6-2.8$の計算の仕方を話し合う。 ・P.75③の問題に取り組む、答えを全体で確かめる。 ・練習問題に取り組む。 	<p>○挿絵を掲示することにより、題意をイメージ化できるようにする。</p> <p>*整数の場合を基に差を求め、その過程の根拠を明らかにするようにする。</p> <p>*0.1を単位として、位ごとに分けて考えるようにする。</p> <p>*小数点や位を縦にそろえて、たし算の場合と同様に考えるようにする。</p> <p>*小数第一位が0の場合について、たし算の場合と同様に考えるようにする。</p>	<p>㊦ 小数のひき算を、根拠を明らかにしながら正しく筆算することができる。(ノートへの記述)</p> <p>→意思決定能力</p> <p>※位取りの表 ※数直線</p>
7 ・ 8	<p>●小数の意味と表し方、計算の仕方がわかり、小数で表したり、加減計算したりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントを選択して取り組む。 ①かさや長さを小数で表す問題 ②単位を換える問題 ③数としての小数の問題 ④文章問題と魔法陣 ⑤計算プリント 	<p>*課題別の学習プリントを準備する。</p> <p>○学習課題を自ら選ぶことにより、学習に取り組む意欲を高めることができるようにする。</p> <p>○取り組むプリントを選択する際、また、わからない問題が出てきた場合に、指導者と相談することにより、課題を選択したり解決したりすることができるようにする。</p>	<p>※学習プリント</p> <p>㊦ 自分の課題を把握した上で自ら学習課題を選び、意欲的に練習問題に取り組もうとしている。(課題に取り組む様子)</p> <p>→意思決定能力 →自己理解・将来設計能力</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントができれば、自分で丸つけをして、指導者に見せ、ノートに貼り、次の問題に取り組む。 ・全ての問題を解いたら、教科書の練習問題に取り組む。 	<p>*一度わからなかったところは、プリントを持ち帰り、家で繰り返し練習できるようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>㊦ 既習事項を生かして小数で表したり、加減計算をしたりすることができる。 (学習プリントへの記述)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>㊧ 既習事項を想起し、小数の意味と表し方、計算の仕方を理解している。 (学習プリントへの記述)</p> </div> <p>→情報活用能力</p>
9	<ul style="list-style-type: none"> ●「まほうじん」、「小数で表そう」、「2つのコップ」「小数新聞」の四つのコースから課題を選択し、進んで小数の学習のまとめに取り組む。 ・自分が取り組みたい課題を選択し、その選択理由をワークシートに書く。 ・課題を自ら発展させて、小数に関する課題を設定する。 ・課題に取り組んでわかったことやまとめたことを課題別に発表し、クラス全体で交流する。 ・単元を通してがんばりカードを見返し、自分が成長したと思うことを考えてカードに書く。 ・この単元で学習したことは、これからの自分の生活でどのように生かせそうかを考えて、カードに書く。 	<p>○課題選択が難しい場合は、指導者と相談することにより、自分の今の習熟に合った課題を選択することができるようにする。</p> <p>*友だちのがんばりにも目を向けるようにする。</p> <p>○カードを基に単元を振り返ることにより、自分の成長や困りを感じることができるようにする。</p>	<p>※がんばりカード ※ワークシート</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>㊨ 課題を自ら選択し、進んで学習のまとめに取り組もうとしている。(ノートや新聞・ワークシートへの記述)</p> </div> <p>→意思決定能力</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>㊩ 単元を振り返り、自分の学習への理解や困り、友だちの良さを見つけようとしている。 (カードへの記述)</p> </div> <p>→自己理解・将来設計能力</p>

本時の目標

○生活の中にある小数に関心を持ちながら、はしたの大きさを小数で表そうとする。<関心・意欲・態度> →情報活用能力

本時の展開

学習目標	「はしたの大きさを、小数で表そう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 相相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<ul style="list-style-type: none"> ・「はしたの大きさの表し方」について学習するということを知る。 ・本時の「学習の目標」を知る。 ・がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 ・「はした」の意味について知る。 <p>“はした”の表し方を考えましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。 <p>*がんばることを発表し、目的を意識できるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード ※小数の使われているものや場面を例示した写真
(グループ) 課題解決	<p>ペットボトルの中のジュースがどのくらい入っているか調べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リットルますに色水を入れてかさを調べる。 ・グループで相談しながら、かさを記録する。 ・1ℓと何dℓというかさについて、考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○具体物を操作することにより、1.5ℓのかさを体感できるようにする。 *具体物をグループに1セット準備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ※1.5ℓの色水が入ったペットボトル ※リットルます2つ
課題解決 (クラス)	<p>1ℓ○dℓを小数で表す方法を考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・dℓは、1ℓを10等分したうちの1つ分であることから、1ℓを10等分した1こ分のかさを、0.1ℓということを知る。 ・「小数の書き方や読み方」、「小数点」、「小数第1位」などの用語を知る。 ・「整数」について知る。 ・適応題に取り組む。 ・小数で表すことの良さについて話し合う。 <p>今度の算数の時間までに、身の回りにある小数について調べてきましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○十進位取り記数法に触れ、位取りの表を提示することにより、整数と小数の仕組みについて考えることができるようにする。 ○新しい用語をまとめたものを提示することにより、わかりやすく学習をまとめることができるようにする。 <p>*身の回りにある小数に関心をもつようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※位取りの表 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>生活の中にある小数に関心を持ちながら、はしたの大きさを小数で表そうとしている。(ノートへの記述・発表の様子)</p> </div> <p>【情報活用能力】 ペットボトルの1.5ℓという表記や、その実際のかさに関心を持ちながら、小数の意味を理解しようとしている。 ※学習をまとめるフラッシュカード</p>
振り返り	<p>今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 <p>次の時間にがんばりたいことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 ・がんばりカードを提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の振り返りをするにより、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。 <p>相友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード

本時の目標

○身の回りで使われている小数について、進んで話し合おうとする。<関心・意欲・態度> →情報活用能力

○根拠を明らかにしながら、1/10の位までの小数を用いて表すことができるようにする。<表現・処理> →意思決定能力

本時の展開

学習目標	「長さや重さでも、はしたの大きさを小数で表せるようになるろう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 相相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<p>小数点は、<u>ど</u>んなところに使われていますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小数点の使われているものについて交流する。 がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 小数の読み方や書き方、位などを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> *小数が使われている場面を例示したり、紹介したりする。 ○様々な場面で小数が使われていることを知ることにより、学習に主体的に取り組むことができるようにする。 *がんばることを発表し、目標を意識できるようにする。 <p>相指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> *掲示物等で、小数について振り返るようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード ※前時の掲示物 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>④身の回りで使われている小数について、進んで話し合おうとしている。(発表の様子、ノートへの記述)</p> </div> <p>【情報活用能力】</p> <p>身の回りの小数に関心をもち、進んで話し合いに参加することで、学習していることと生活場面とを関連づけて考えている。</p>
課題解決 (個別)	<p><u>し</u>おりの長さを小数で表してみましよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長さの場合も、かさのときと同じように考えて、1cmを10等分した1つ分を0.1cmと考える。 自分の考えを、根拠を明らかにしながらノートに記入する。 <p>p.71の $\frac{1}{5}$ の問題を解きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 位取りの表を基にして類推的に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○拡大した掲示物を使って説明することにより、本時の課題を明確に理解できるようにする。 ○位取りの表を提示することにより、かさの場合と関連づけて考えることができるようにする。 ○それぞれの単位の位取り表を掲示することにより、自力解決の根拠として類推的に考えることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※拡大した掲示物 ※位取りの表 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>④根拠を明らかにしながら、いろいろな量を1/10の位までの小数を用いて表すことができる。(ノートへの記述)</p> </div>
課題解決 (クラス)	<p><u>自</u>分の考えを発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1mmは0.1cm, 2mmは0.2cm, 8cm2mmは8.2cmであることを話し合う。 ・1kgは1000gであるから、1kgを10等分したうちの1つ分は1000gを10等分したうちの1つ分であることより、100gだということに気づく。 ・長さや重さの場合も、かさと同じように考えられることを知る。 ・適応題に取り組む。 ・答え合わせをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○位取りの表を使って説明することにより、小数の数の仕組みをわかりやすく理解できるようにする。 	<p>【意思決定能力】</p> <p>位取りの考え方や整数の仕組みから、自分なりの判断の根拠をもって自力解決に向かっている。</p> <p>※学習をまとめるフラッシュカード</p>
振り返り	<p><u>今</u>日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 <p><u>次</u>の時間にがんばりたいことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 ・がんばりカードを提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の振り返りをするることにより、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。 <p>相友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード

本時の目標

○小数も十進位取り記数法の仕組みになっていることを、根拠を明らかにしながら考えるようにする。<数学的な考え方> →意思決定能力

本時の展開

学習目標	「小数の仕組みを、整数の場合から考えてみよう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 相相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	小数の仕組みについて勉強します。 ・本時の「学習の目標」を知る。 ・がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 前の復習です。3.4kgは、何kg何gですか。 ・1kgは1000g, 0.1kg=100gということから、考える。 2.6は、整数と小数がどのように組み合わせられたものでしょうか。	○支援 *留意点 相相談活動 相指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。 *がんばることを発表することで、目標を意識させるようにする。 ○位を意識させて復習することにより、本時の学習につなげることができるようにする。	※がんばりカード
課題解決 (個別・ペア)	数直線を見ながら、次の問題の□に入る数を考えて、P.72の①を解きましょう。 ・「2.6は1を□こと0.1を□こ合わせた数」 ・位ごとに考える。 考えたことを発表しましょう。 ・位取りの表から、位ごとに考える。 ・数直線から、整数と小数の組み合わせを考える。 ・十進位取り記数法について知る。 ・ペアで、自分の考えを伝えあう。 ・数直線について知る。 数直線を見ながら、P.72の②を解きましょう。	○整数の数直線を示すことにより、関連づけて考えることができるようにする。 * 「2.6は1を□こと0.1を□こ合わせた数」という問題を提示して考えるようにする。 ○ペアで考えを伝え合うことにより、自分なりの根拠をもって自力解決に取り組むことができるようにする。 * 10ごとに位が上がっていくという仕組みを説明できるようにする。	※位取りの表 ※数直線 ④ 小数も十進位取り記数法の仕組みになっていることを、根拠を明らかにしながら考えている。 (ノートへの記述・発表の様子)
課題解決 (クラス)	自分の考えを発表しましょう。 ・根拠を明らかにしながら、数直線を基にして考えた答えを発表する。 整数と小数で、似ているところはありませんか。 ・数直線の仕組みや、位取りの表を見ながら、整数と小数の数の仕組みについて話し合う。 ・適応題に取り組む。	○小数を数直線上に表すことにより、整数の性質から、小数も同じ構造(十進位取り記数法)になっていることを、類推的な考え方でまとめることができるようにする。 * □に入る数は、2と6以外に、0と26もあることに気づくようにする。	【意思決定能力】 小数の仕組みについて、整数の仕組みから類推して考え、根拠をもって判断し、自力解決に取り組んでいる。
振り返り	今日の学習を振り返りましょう。 ・がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 次の時間にがんばりたいことを書きましょう。 ・次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 ・がんばりカードを提出する。	○学習の振り返りをする事により、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。 相友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。	※がんばりカード

本時の目標

○小数の加減計算の仕方を、整数の場合から類推して考えるようにする。<数学的な考え方> →情報活用能力

本時の展開

学習目標	「小数のたし算、ひき算の仕方を考えよう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 ㊦相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<p>○<u>小数のたし算、ひき算について考えましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習の目標を知る。 がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を書く。 2つのリットルますに入っている色水を、合わせたり差を求めたりするという活動を知る。 	<p>㊦指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。</p> <p>*具体物を用意する。</p> <p>○リットルますの操作を演示することにより、取り組む活動を理解することができるようにする。</p>	<p>※がんばりカード</p> <p>※リットルます3つ</p> <p>※色水</p>
課題解決 (個別)	<p>○<u>合わせた場合を考えましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> リットルますを操作して、2つの色水のかさを合わせる演示を見る。 計算式を考え、ノートに記入する。 <p>○<u>違いを考えましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> リットルますを操作して、色水を減らす演示を見る。 計算式を考え、ノートに記入する。 0.6は0.1が6こ分ということから考える。 整数の場合を思い出し、同じ位どうしであれば計算できるということから考える。 <p>○<u>p.73の△の2の問題を解きましょう。</u></p>	<p>○数直線の使い方を知らせることにより、考えるときの根拠として活用できるようにする。</p> <p>○リットルますの操作を演示することにより、問題のイメージをもつことができるようにする。</p>	<p>※位取りの表</p> <p>※数直線</p> <p>㊦ <u>小数の加減計算の仕方を、整数の場合から類推して考えている。</u> (ノートへの記述)</p>
(クラス) 課題解決	<p>○<u>自分の考えを発表しましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを、根拠を明らかにしながら説明する。 0.1の何個分かで考えたり、数直線で考えたりすることで小数でも簡単に加減計算ができることを知る。 適応題に取り組む。 答え合わせをする。 	<p>*自分の考えをどのように説明すればわかりやすく聞き手に伝わるかを考えるようにする。</p> <p>○整数の場合から類推して考えることにより、小数でも十進位取り記数法で同じように考えられることに気づくことができるようにする。</p>	<p>【情報活用能力】</p> <p>既習事項を活用して、自力解決に取り組んでいる。</p>
振り返り	<p>○<u>今日の学習を振り返りましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 <p>○<u>次の時間にがんばりたいことを書きましょう。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 がんばりカードを提出する。 	<p>○学習の振り返りをするにより、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。</p> <p>㊦友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。</p>	<p>※がんばりカード</p>

本時の目標

○小数のたし算の仕方をペアで話し合うことにより、正しく筆算することができるようにする。<表現・処理> →人間関係形成能力

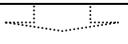
本時の展開

学習目標	「小数のたし算の筆算をできるようになろう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 ㊦相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<p>小数のたし算の筆算を勉強しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の「学習の目標」を知る。 がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 <p>整数の筆算で気をつけることは、どんなことでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 12+35 という計算を筆算でするときに気をつけること思い出す。 	<p>㊦指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> *がんばることを発表し、目標を意識できるようにする。 <p>○整数の筆算で気をつけることを考えることにより、小数の場合を考えるときの手立てとして整数の筆算の仕方を活用することができるようにする。</p>	<p>※がんばりカード</p> <p>※筆算の図</p>
課題解決 (個別)	<p>次の問題を筆算で解きましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>問題</p> <p>2つのコースの道のりは、5.4kmと3.2kmです。</p> <p>2つのコースをまわると、何kmになりますか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 5.4を0.1が54こ分として考え、整数として計算する。 位取りの表を活用しながら、位をそろえて計算する。 ペアで相談しながら、問題を解く。 	<p>○位取りの表や筆算の図など、前時などで使った掲示物を用意することにより、既習内容を、本時の自力解決に生かすことができるようにする。</p> <p>*0.1を単位として、位ごとに分けて考えるようにする。</p>	<p>※題意を表す挿絵</p> <p>※位取りの表</p>
課題解決 (ペア・クラス)	<p>計算の仕方を発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 整数の場合や、前時の学習内容を活用して、自分の考えを発表する。 筆算で計算するときの3点のポイントをまとめる。 <ol style="list-style-type: none"> 位をそろえて書く。 整数のたし算と同じように計算する。 上の小数点にそろえて答えの小数点をうつ。 <p>整数+小数の場合はどう計算しますか。</p> <p>足して小数第一位の数が0になったときはどうしますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 考えを交流する。 ペアで話し合う。 小数第1位の位が0の場合を、位取りの表で考える。 <p>・適応題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> *整数の場合と同様に小数点や位をそろえることの大切さに気づくようにする。 <p>○位取りの表を提示することにより、整数と小数の仕組みについて考えることができるようにする。</p> <p>*問題や答えが整数の場合、小数第一位の0をどう考えればよいか話し合うようにする。</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>㊦小数のたし算の仕方をペアで話し合うことにより、正しく筆算することができる。(ノートへの記述)</p> </div> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【人間関係形成能力】</p> <p>ペアで話し合いを通して考えを深めながら、課題解決に向かっている。</p> <p>※筆算の仕方をまとめたフラッシュカード</p>
振り返り	<p>今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 <p>次の時間にがんばりたいことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 がんばりカードを提出する。 	<p>○学習の振り返りをする事により、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。</p> <p>㊦友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。</p>	<p>※がんばりカード</p>

本時の目標

○小数のひき算を、根拠を明らかにしながら正しく筆算することができるようにする。<表現・処理> →意思決定能力

本時の展開

学習目標	「小数のひき算の筆算をできるようになろう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 ㊦相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<p>小数のひき算の筆算を勉強しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の「学習の目標」を知る。 がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 <p>筆算で気をつけることはどんなことでしたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 筆算で計算するときの3点のポイントを確認する。 <ol style="list-style-type: none"> ①位をそろえて書く。 ②整数のたし算と同じように計算する。 ③上の小数点にそろえて答えの小数点をうつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ㊦指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。 *がんばることを発表し、目標を意識できるようにする。 ○前時の「筆算で気をつけること」を思い出すことにより、ひき算の場合を考えるときの手立てとして活用することができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード ※前時をふりかえるための掲示物
課題解決 (個別)	<p>次の問題を筆算で解きましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>問題 お父さんのリュックサックの重さは9.8kgで、ひろきさんののは7.5kgです。 重さのちがいは何kgですか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 前時の筆算の方法を活用して問題を解く。 なぜこのやり方が可能なのか、根拠も考える。 	<ul style="list-style-type: none"> *位取りの表や筆算の図を用いて、根拠を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ※題意を表す挿絵 ※位取りの表 ※筆算の図
課題解決 (ペア・クラス)	<p>計算の仕方を発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 整数の場合や、前時の学習内容を活用して、自分の考えを発表する。 <p>一の位が0になる場合は、どのように考えればいいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適応題に取り組む。(p.74 ㉒) 考えを交流する。 ペアで話し合う。 位取りの表で考えながら、小数第1位の位における0の扱い方について知る。 <p>整数から小数を引く場合は、どう考えたらいいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 適応題に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> *たし算の場合と同様に小数点や位をそろえることの大切さに気づくようにする。 *答えの一の位が0の場合、どう考えればよいか話し合うようにする。 *引かれる数が整数の場合の計算方法を、位取りの表や筆算の図、0.1を単位とする考え方などで、考えるようにする。 	<p>㊦ 小数のひき算を、根拠を明らかにしながら正しく筆算することができる。(ノートへの記述)</p>  <p>【意思決定能力】 位取りの表や、筆算の図、0.1を単位とする考え方などを根拠に示しながら課題解決に向かっている。</p> <p>※学習をまとめるフラッシュカード</p>
振り返り	<p>今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 <p>次の時間にがんばりたいことを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 がんばりカードを提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の振り返りをする事により、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。 ㊦友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード

学習指導案 第4学年 算数科 単元名「はしたの大きさの表し方を考えよう」(7・8時間目/全9時間)

本時の目標

- 自分の課題を把握した上で自ら学習課題を選び、意欲的に練習問題に取り組もうとする。<関心・意欲・態度>
 - 意思決定能力 自己理解・将来設計能力
- 既習事項を生かして小数で表したり、加減計算をしたりすることができるようにする。<表現・処理> →情報活用能力
- 既習事項を想起し、小数の意味と表し方、計算の仕方を理解できるようにする。<知識・理解> →情報活用能力

本時の展開

学習目標	7時間目「小数の練習問題をくり返しとこう。」 8時間目「小数の計算を、正確に早くとこう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 ㊦相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	今日はいろいろな問題を解いて、正確にできるようにがんばりましょう。 ・学習プリントを自分の習熟に合わせて選択し、解き進めるといふ本時の流れを知る。	㊦指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。	※がんばりカード
課題解決 (個別)	自分の成長につながるように、学習プリントを選んでどんどん問題を解きましょう。 ・自分の理解に合わせて学習プリントを選び、答え合わせをしながら、練習を進める。 ・学習プリントができた児童は、自分で丸つけをして、指導者に見せ、ノートにはり、次の問題を解く。 ・全ての問題を解いた児童は、計算問題に取り組む。	○学習課題を自ら選ぶことにより、学習に主体的に取り組むことができるようにする。 *学習プリントを用意する。 ①かさや長さを小数で表す問題 ②単位を換える問題 ③数としての小数の問題 ④文章問題と魔法陣 ⑤計算プリント ㊦取り組むプリントを選択する際、また、わからない問題が出てきた場合に、指導者と相談し、課題を選択したり解決したりする。 *一度わからなかったところは、プリントを持ち帰り、家で繰り返し練習できるようにする。	※学習プリント ※学習プリントの答え ㊦自分の課題を把握した上で自ら学習課題を選び、意欲的に練習問題に取り組もうとしている。(課題に取り組む様子) 【意思決定能力】 今までの学習を振り返って自分が成長するためによりよく判断して、取り組む課題を選択している。 【自己理解・将来設計能力】 自分の得意・不得意を理解し、課題を選択している。
振り返り	今日の学習を振り返りましょう。プリントを自分で選んで練習してみてどうでしたか。 ・感想を交流する。 ・がんばりカードに、この時間でわかったことやがんばったこと、困ったことを書く。 次の時間にがんばりたいことを書きましよう。 ・次の算数の時間にがんばりたいことを書く。 ・がんばりカードを提出する。	○学習の振り返りをする事により、その時間の自分の理解や困りに気づくことができるようにする。 ㊦友だちや指導者と相談し、学習の目標やがんばり、困りを振り返ったり、次時にがんばりたいことを考えたりする。	㊦既習事項を想起し、小数の意味と表し方、計算の仕方を理解している。(学習プリントへの記述) 【情報活用能力】 今までの学習内容を活用しながら、課題解決に主体的に取り組んでいる。 ※がんばりカード

本時の目標

○課題を自ら選択し、進んで学習のまとめをしようとする。<関心・意欲・態度> →意思決定能力

○単元を振り返り、自分の学習への気づきや困り、また、友だちの良さを見つけようとする。<関心・意欲・態度>

→自己理解・将来設計能力

本時の展開

学習目標	「取り組む問題を自分で決めて、小数の学習をまとめよう。」		
学習展開	学習活動 (発問)	○支援 *留意点 相相談活動	評価の視点 (評価方法) ※準備物
課題設定	<p>自分で取り組む問題を選びましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時の学習の目標を知る。 がんばりカードに「この算数の時間にがんばりたいこと」を記入する。 <p>どのコースを選びますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「まほうじんコース」「小数で表そうコース」「2つのコップコース」「小数新聞コース」から自分が取り組みたい課題を選択する。 選択した理由を発表する。 	<p>相 指導者と相談して本時の学習目標に向けてがんばりたいことを決定する。</p> <p>*今までの学習を振り返られるように、壁面の掲示物に着目できるようにする。</p> <p>○モデルとなるものを例示することにより、取り組む課題内容をわかりやすく理解することができるようにする。</p> <p>○選択した理由をワークシートに書かせることにより、根拠をもってコースを選択することができるようにする。</p> <p>相 振り返りカードを基に指導者と相談し、自ら課題別のコースを選択する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード ※ワークシート ※前時までの掲示物
課題解決 (個別)	<p>選んだ問題を解きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自ら学習する」という意識を大切にしながら、自力解決に向かう。 わからないところは、友だちや指導者と相談する。 自分でさらに問題をつくったり、つくった問題を友だちと解き合ったりする。 	<p>相 計算方法や、記録の仕方がわからない場合は、指導者か友だちに相談し、確認する。</p>	<p>関 課題を自ら選択し、進んで学習のまとめに取り組もうとしている。(ノートや新聞、ワークシートへの記述)</p>
課題解決 (クラス)	<p>自分の力で問題を解いてみてわかったことや感じたことを交流しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 調べてきたことやわかったこと、感想などを交流する。 	<p>*課題に進んで取り組んでいた児童の様子を全体に紹介する。</p>	<p>【意思決定能力】</p> <p>単元を振り返り、自分の困りを考慮に入れながら、自分の実態にあった課題を選択している。</p>
振り返り	<p>今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> がんばりカードに、この時間でわかったことや困り、これからの生活で生かしたいこと書く。 選択課題に取り組んだことについて、感想を発表する。 <p>がんばりカードを見ながら、この単元を振り返って、自分にどんな成長があったかを考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の成長や、がんばりカードを見返した感想などを交流する。 単元を通しての振り返りを記入する。 がんばりカードを提出する。 	<p>*自分で課題を選択して主体的に課題に取り組んだことについて振り返るようになる。</p> <p>相 単元を通してわからないところなどの困りがあった場合は、指導者や友だちと相談し、自分のできる方法で困りを解消できるようにする。</p> <p>*単元を通して以下のことを振り返り、次の学習に生かすことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の目標に対して 自分のがんばりや困り この単元で学習したことをどのように自分の生活に生かすかということ 単元を通しての自分の成長 	<ul style="list-style-type: none"> ※がんばりカード <p>関 単元を振り返り、自分の学習への理解や困り、友だちの良さを見つけようとしている。(カードへの記述)</p> <p>【自己理解・将来設計能力】</p> <p>単元を通しての自分のがんばりや困り、友だちの良さなどに気づくことで、次の単元の目標設定や意欲につなげている。</p>

学習の目標 「はしたの大きさを、小数で表そう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

ペットボトル

10と5d0=105d0=1.50

1.50は、10と0.50を合わせたもの

1.50の5は、5d0の5である。

振り
返り
カード
の
書
き
方

10を10等分したうちの1つ分。

0.10

2.30は、20と0.30の合わさった数。

小数
0.10 (れい点ーリットル)
0.1, 0.3, 2.3のような数を
小数という。
「.」小数点
小数第1位
整数 (0, 1, 2...)

学習の目標 「長さや重さでも、はしたの大きさを小数で表せるようになる。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

小数
0.10 (れい点ーリットル)
0.1, 0.3, 2.3のような数を
小数という。
「.」小数点
小数第1位
整数 (0, 1, 2...)

長さを小数で表そう

しおりの長さは何cmといえますか。

(しおりと定規の拡大図)

(児童の考え)

m, kg の場合について考えよう。

1m60cmは何mでしょう。

右の位取り表から考えて1.6m

2kg700gは何kgですか。

3.4kgは何kg何gですか。

m		cm
一の位	小数第 一位	小数第 二位
1	6	0

2.7kg

3kg400g

学習の目標 「小数の仕組みを、整数の場合から考えてみよう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

□ 2.6は、1を何こと0.1を何こ合わせた数ですか。また、2.6は、0.1を何こ集めた数ですか。

数直線

(数直線の図)

2.6は1を□こと0.1を□こ合わせた数

□に入る数字は?

1を2こと0.1を6こ(0.6こ?)

0.1を26こでもいいよね。

一の位	小数第 一位
2	6

数直線を覚えよう。

数は、数直線の点で表すことができます。

数直線では、右にいくほど数が大きくなっています。

△ 3 0.1を28こ集めた数は何ですか。

(数直線の図)

④ 3.8は、1を何こと、0.1を何こあわせた数ですか。また、3.8は0.1を何こ集めた数ですか。

(数直線の図)

一の位	小数第 一位
2	8

一の位	小数第 一位
3	8

学習の目標 「小数のたし算，ひき算の仕方を考えよう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

ふたつのかさをたしたりひいたりしよう。

数直線で考えよう (数直線の図) (数直線の図)

0.60

たすとき

 $0.6 + 0.2$

ひくとき

 $0.6 - 0.2$

0.20

0.8? 8? 0.62?

0.4? 4? 0.62?

0	d0
一の位	小数第一位
0	6
0	2

位をそろえると・・・

整数の計算と同じ??

問題 $1.8 + 0.7$

$2.3 - 0.6$

問題の答え

p. 73 の③④の問題

まとめ

- 同じ位の数字は，たしたりひいたりできる。
- くり上がり，くり下がり，となりの位から10かりてくる。

学習の目標 「小数のたし算の筆算をできるようになろう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

2つのコースの道のりは，5.4kmと3.2kmです。

2つのコースをまわると，何kmになりますか。

筆算の仕方を考えましょう。

(筆算の図と，筆算するときに必要なこと)

$5.4 + 3.2 = 8.6$ 答え 8.6km

小数のたし算をするときに気をつけることはなんですか。

- 同じ位の数字は，たしたりひいたりできる。
- くり上がり，くり下がり，となりの位から10かりてくる。

整数+小数のときはどうするの？	答えが整数になったらどうするの？
(筆算の図)	(筆算の図)

学習の目標 「小数のひき算の筆算をできるようになろう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

お父さんのリュックサックの重さは9.8kgで，ひろきさんのは7.5kgです。

重さのちがいは何kgですか。

筆算の仕方を考えましょう。

(筆算の図と，筆算するときに必要なこと)

$9.8 - 7.5 = 1.3$ 答え 1.3kg

小数のひき算をするときに気をつけることはなんですか。

- 同じ位の数字は，たしたりひいたりできる。
- くり上がり，くり下がり，となりの位から10かりてくる。

→整数と同じ仕組み

整数-小数のときはどうするの？	答えが整数になったらどうするの？
(筆算の図)	(筆算の図)

※7, 8時間目はプリントによる繰り返し練習の時間のため，板書計画はない。

学習の目標

「取り組む問題を自分で決めて、小数の学習をまとめよう。」

⑥ はしたの大きさの表し方を考えよう

10



小数

0.10 (れい点ーリットル)
0.1, 0.3, 2.3のような数を
小数という。
「.」小数点
小数第1位
整数 (0, 1, 2…)

(「2つのコップ」の
説明)

(「小数新聞」の説明)

コースをえらぼう

(色ぬりコースの説明)

(小数魔方陣の説明)